

創立70周年だより 第5号



「つづく つながる 夢を育てる学び舎」

令和3(2021)年2月9日
国立市立国立第二小学校
校長 小林 理人
図工専科 久保 昭夫

おえかめ(2年生児童作品)



70周年記念 てんらんかい

～夢と感謝がつまった 希望あふれる展覧会～

17日(水)から20日(土)まで70周年記念 展覧会「つづく つながる 夢の学び舎 ～夢と感謝がつまった希望あふれる展覧会～」を開催します。コロナ禍にあつて、子供たちは様々な思いを抱きながら、図画工作の時間は、自分の実感を大切にしながら表現してきました。子供たちの姿から「希望」は「与えられるもの」ではなく「つくりだすもの」であることを改めて知らされる思いです。

今回の70周年だよりでは展覧会の見どころを紹介します。

見どころ その①

一つ一つの作品に込められた「夢・感謝・希望」

代表委員会を中心に、どんな展覧会にしたいかを話し合い、スローガンを「夢と感謝がつまった希望あふれる展覧会」と決めました。一つ一つの作品は「きれい!」「いいこと思いついた!」「これを表したい!」「何回もやり直して、作り上げた!」など、試行錯誤した子供たちの様々な創造的な学びの結果です。作品の中から子供たちの「夢」「感謝」そして未来への「希望」を感じ取っていただければと思います。

見どころ その② 6年生 卒業制作

「つづく つながる 夢 かんばん」

～ 旧国立駅舎の木でつくる新校舎看板」

6年生の卒業制作「つづく つながる 夢 かんばん ～ 旧国立駅舎の木でつくる新校舎看板」を展示します。旧国立駅舎が再建される際に活用されなかった駅舎創建当初(大正15年)の木材を活用しています。これまでの二小、そして国立市の歴史を受け継ぎ、未来の二小が地域の人と人を結ぶ拠点になることを願って6年生58名全員で制作しました。



見どころ その③ 70周年コーナー

「二小の希望、未来へ」

体育館ステージ上に70周年記念展示ブースを設けました。ここでは、6年生が協力して描いた大壁画「残したい風景 ～ つづくつながる夢の学び舎」（高さ2m70cm×幅3m60cm）を中心に「夢かんばん」「PTA70周年記念品ジオラマ」「新校舎模型」「昭和30年代の木造校舎当時を描いた油彩画（昭和32年、当時の教員制作）、現在の二小の四季を描いた油彩画（現在の図工専科制作）」などを展示し、二小の過去、現在、未来を表現します。



密にならないよう分散して描きました。

それぞれ思い入れのある二松や校舎を選んで取り組みました。

見どころ その④ 図画工作クラブ

「わくわく図エランド」

今年度、子供たちが設立した「図画工作クラブ」では、「みんなが楽しめる展覧会会場にしよう！」とめあてを決め、班ごとにミニゲームコーナーやインスタ映えスポット（素敵な写真が撮れるコーナー）をつくりました。鑑賞の合間に、ちょっとゲームを体験したり、思い出の写真を撮ったりしてみてください。



大きい段ボールを活かして楽しい世界をつくっています。

4, 5, 6年生で協力してがんばっています。